

지망 학과	필어필문 학과	수험번호	편()	성명	감독 자인
----------	---------	------	------	----	----------

2011학년도 일반편입학 (日本語) 필기고사 문제지

I. 次の問いに答えなさい。

(1) 正しくない読み方を含んでいる組み合わせはどれか。

- ① 屏風 — びょうぶ ② 刷毛 — はけ
③ 呑気 — のんき ④ 侮蔑 — もめつ

(2) 次の傍線部分の漢字として正しくないものはどれか。

- ① うちき (内気) な性格だ。 ② おもわく (思惑) が分からない。
③ しんく (辛苦) に染める。 ④ ごびゅう (誤謬) をなおした。

(3) 次の中でカタカナの表記が間違っているのはどれか。

- ① アンダーライン (underline) ② トールゲート (tollgate)
③ パーフェクト (perfect) ④ ニューアンス (nuance)

(4) 次の語のうち、送り仮名が間違っているものはどれか。

- ① 輝しい ② 大いに ③ 直ちに ④ 滑らかだ

(5) 向こうから () を容れずに罵声が飛んできた。

- ① 間髪 ② 隙間 ③ 瞬間 ④ 間柄

II. 次の文の()の中に入れるのに最も適当な言葉を選びなさい。

(6) 次の() 中に入れるのに最も適当なものはどれか。

- 「そんなに人の顔を() 見ないでください。」
① ずるずる ② じろじろ ③ じめじめ ④ ざあざあ

(7) 開店すると同時に客が() 押し寄せてきた。

- ① ざっと ② どっと ③ はっと ④ ぐっと

(8) 仲間はまだ反対されるんならこの企画は中止する() 。

- ① ところだ ② からだ ③ ものだ ④ まだだ

(9) 大統領が日本を訪問する() 次のように発表した。

- ① にあたって ② によって ③ にしたがって ④ にわたって

(10) あの状態では彼の成功は() とみんなに思われた。

- ① 情けない ② みっともない ③ おぼつかない ④ 望まない

III. 次の問いに答えなさい。

(11) 次のうち、____部分の使い方が正しくないのはどれか。

- ① 私はもう飲むまい。 ② 絶対彼女を行かせまい。
③ あんなくだらない作品は見まい。 ④ また邪魔されるまい。

(12) 次の()の中に入れるのに最も適当なものはどれか。

- 「警察がいきなり入ってきて() 彼を連れて行った。」
① やむをえず ② うむをいわずに
③ 文句なしに ④ 考えなしに

(13) 次のうち、____線の言葉の使い方が適切でないものはどれか。

- ① この野菜は三日前に買ったもので、すっかりしなびてしまった。
② これは大事な機器ですから、損なわないように使ってください。
③ 台風に襲って村の被害が大きかった。
④ 知恵を絞って見たが、なかなかいい考えが浮かばなかった。

(14) 次の短文で正しくないものはどれか。

- ① 開会式は古式ゆたかに行われた。
② 彼に似合わず弱音を吐いた。
③ 首相が白羽の矢を立てた人材だ。
④ 夜来の雪で立ち往生し、遅刻してしまった。

(15) 次のうち、敬語の表現として正しいと思われるものはどれか。

- ① 冷えますね。お変わりもなさいませんか。
② ご出席になりますかたは、十時にお集まりください。
③ エリザベス女王が韓国をご訪問しました。
④ この論文を拝借できますでしょうか。

(16) 次の言葉の反対を表すものを選びなさい。

「蛙の子は蛙」

- ① 掃きだめに鶴 ② 鶯が鷹を生む
③ 大魚は小池に棲まず ④ 立つ鳥後を濁さず

(17) 次の例文における「でも」の用法と同じものはどれか。

「コーヒーでも飲みましょうか」

- ① うちの会社でも業務に使っている。
② 小学生でもできるやさしい問題でしょう。
③ 下手でも構いませんから、やってみてください。
④ 前田さんにでも持って行かせましょう。

(18) 次の例文における「とは」の用法と同じものはどれか。

「社会システムにおける遺伝子とは、人の頭脳の中に収められたアイデアのことである。」

- ① 水と油とは相容れないものである。
② 生きるとはただ息をつくだけの意味するのではない。
③ 彼らが生還するとは予想すらできないところだった。
④ 隊長の考えている計画が正しいとは見られない。

(19) 次のうち、文法的に適切でない文はどれか。

- ① お金を持っている人だけが出世しているとはいえない。
② 最近、このような店が達ち始めて、この辺は賑やかになった。
③ 昨夜もう少し早く寝ていれば、朝寝坊をしなかったに違いない。
④ 事故を防止するように、よく注意した方がいい。

지망 학과	일어일문학과	수험번호	편()	성명	감독 자인
----------	--------	------	------	----	----------

2011학년도 일반편입학 (日本語) 필기고사 문제지

(20) 次の(a)~(e)の文章の並べ方のうち、最も適当なものはどれか。

- (a) 「光陰矢の如し」とか「感慨無量」とかいう月並みな文句をいくら使ったとて、性格のある文章になるものではない。
- (b) これは試合になると或る八段のとった作戦をとりたがるへボ将棋と同じことである。
- (c) ところが、人はとかく文章になると、このような紋切型を使ったがるのである。
- (d) いくら文章を書いても、性格のない文章しか書けない人はいくらでもいるのである。
- (e) 話をするときには、こんな言葉を使うのをいさぎよしとしない人でも、文章を書くとなると、妙にこんな月並をやりたがる。

- ① (a)-(b)-(c)-(e)-(d)
 ② (d)-(a)-(c)-(e)-(b)
 ③ (a)-(e)-(b)-(c)-(d)
 ④ (d)-(b)-(e)-(c)-(a)

IV. 次の文章を読んで後の問いに答えなさい。

私は情報並びに情報化ということを、次のように定義したい。まず情報という言葉の定義を「情報とは、可能性の選択指定作用をともなう事柄の知らせである」としておく。この定義を、もう少し分かりやすく敷衍してみると、(㉔)単に事柄の知らせだけでは情報ではないという考え方である。すなわち、ある事柄の知らせがもたらされて、その知らせによってある人たちの意志決定になんらかの影響を与えたときに、はじめてその知らせが情報となるという考え方である。むろんその意志決定に対する影響はプラスの方向であろうとマイナスの方向であろうと、いっこうにかまわない。それは何かをしようとする決意である場合もあるし、何かを買おうとする決意である場合もある

(21) ㉔の () に入れるのに最も適当なものはどれか。

- ①また ②つまり ③ただ ④まさに

(22) 上の文章の論旨と、次の各項の文の内容とが適合していないものを一つ選びなさい。

- ①商品のデザインも情報の一つである。
 ②情報とは、一口でいえば、影響力のある知らせである。
 ③やろうと思っていたのに、そのことについてある知らせがもたらされたのでやめたような場合、その知らせが情報である。
 ④目に見えるもの、耳に聞こえるもの、手に触れるものすべてが情報である。

V. 次の文章を読んで後の問いに答えなさい。

若い日の私は、自らの愚行をすら「悪しき時代」の責任となして、自らは泰然と恥じず、ひたすら「現実」を糾弾したものだだったが、今の私は、さような私を、さような考え方を恥じるのである。さりとて、何もかも自分のせいだ、自分の責任だとは言いえないだろうが、そしてそれは、何もかも自分のせいではないとする卑劣さとともに唾棄すべき、傲慢の一種というものだろうが、——生きんとする芽を理不尽に摘む時代の暴力も悪なら、摘まれるがままに摘まれるおのれの無力もまた悪だったとしたい、そういう今の私である。

かつて私や私たちの口によくのぼった力関係という言葉をごここに持ち出せば、悪を㉕跳梁させたについては力関係の点でこちらの無力にも責任がある。すなわち無力も悪だったと私はうなだれる。

そうした私からすると、悪をただもうおのれの外に見出して、猿のごとくいきり立っている、そうした憎悪が、今日のもっとも代表的な情熱であるかのごとくに思われるのは、この上なく哀しいのである。憎悪が人間のもっとも代表的な情熱になっているということに哀しく憎悪する私は、もし私にいくらかの情熱が残されているとすると、それはおのれへの憎悪というもののうちに、ささやかながらその㉖残渣が見出されると感じなくてはならぬ。

なぜ、かようなことを書くのか。

私は、生きたいのである。まだ生きたいのである。四十にして滅びることから逃れたいのである。そのために、私は私のうちに残っている情熱の火をかき立てたい。そして生の情熱を燃え上がらせてこの奇怪な老衰から救われたい。

(23) ㉕の意味として最も適当なものはどれか。

- ①飛躍的に勢いを増幅させる ②ますます繁栄させる
 ③気ままにはびこらせる ④ひどく暴れ騒がせる

(24) ㉖の意味として最も適当なものはどれか。

- ①残りかす ②残った情熱
 ③残っている沈殿物 ④燃え残った熾き火

(25) 上の文の論旨と、次の各項の文の内容とが適合しているものを一つ選びなさい。

- ①理不尽な現実の原因をすべて外に見出して、憎悪することを悲しいと思うが、私自身の中にもその情熱が燃え残っている。
 ②今の時代の流れは、悪を外に見出して怒ることで、おのれの情熱をかき立てるのだが、私の憎しみは自身の無力に向けられるのだ。
 ③私は若き日の悪行の責任を時代のせいで、私の責任ではないと考えたが、これは本当はすべて自分の責任に帰すべきものであった。
 ④悪しき時代を生んだ権力は唾棄すべき、傲慢なものであったが、それは人々が猿のごとくいきり立つ憎悪の時代のことであった。